

第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表

所管	建設	局	自転車まちづくり	部	自転車企画推進	課
項目	2-16	コミュニティサイクル事業の管理運営のあり方の見直し				
実施内容	業務委託を行っているコミュニティサイクルポート管理運営業務に関し、指定管理者制度移行を含めた効果的かつ効率的な管理運営のあり方について検討する。 具体的には、自転車等駐車場の指定管理にサイクルポートを含めた一体的な管理運営体制を行うことを検討する。					
目標	平成29年度 効果的かつ効率的な管理運営を実施 (平成29年度追記)					
工程	当初予定	26年度	27年度	28年度	29年度	
		効果的かつ効率的な管理運営の手法について検討	効果的かつ効率的な管理運営の実施に向けての各種手続きや関係者との具体的な協議、調整	効果的かつ効率的な管理運営の実施		
進捗状況 (実績・見込)		26年度	27年度	28年度	29年度	
		効果的かつ効率的な管理運営の手法について検討	効果的かつ効率的な管理運営の実施に向け、他都市の管理運営方式の導入の可否について検討。	管理体制の見直しを実施 利用料収入増に向け夜間利用の募集を実施 既存の運営方式の見直しについて検討。	管理体制の見直しを実施 利用料収入増に向け夜間利用の募集を実施 共用自転車80台の増車 管理人の配置について見直しを検討。	
数値目標		26年度	27年度	28年度	29年度	
		-	-	-	-	
実績	見込	-	-	-	-	
実績	実績	-	-	-	-	
29年度	サイクルポートの管理体制の見直しを実施。内容としては、百舌鳥駅前サイクルポートの管理人の勤務時間を段階的に削減し、ポストを廃止。自転車駐車場管理人が一体管理し対応。利用料収入増に向けては、電子媒体（SNS等）を活用し、広くPR活動を行った。					
単年度の 効果額見込 及び実績		26年度	27年度	28年度	29年度	
		-	-	3.8 百万円	3.9 百万円	
実績		-	-	4.2 百万円	4.3 百万円	
評価	29年度	B	課題	平成28年度に引続き管理運営方式の見直しとして、利用状況や立地条件から利用者の満足度低下に繋がらないポートの管理人を段階的な削減を実施。 利用者の満足度を保ちながらのコスト削減にも限界がある。		
			改善策	引続きコスト削減を図るとともに、利用者増加に向けた施策を展開し、利用料の増を図ることで、収支改善に努める。		
評価基準		A: 目標を上回って達成 B: 目標を概ね達成 C: 未達成				
備考						